

2025 年 6 月 4 日

脳神経内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「自己免疫性脳炎・傍腫瘍性神経症候群の診断支援システムの開発：画像認識 AI を用いた免疫組織染色による抗神経抗体検査システムの開発」への協力をお願い

脳神経内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年4月1日～2025年3月31日の間に、当科において、「研究課題名：自己免疫性神経筋疾患における抗神経筋組織抗体の検出：許可番号 27-43」の元、抗体検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028年3月31日

研究目的・利用方法：自己免疫性脳炎および傍腫瘍性神経症候群に関連する自己抗体の検査は、従来結果が判明するまでに時間がかかり、一度にたくさんの抗体を測定することが困難なことが問題でした。そこで今回新たな検査法として、免疫組織染色法と画像認識 AI を用いた検査法を開発することになりました。そのために以前、提供いただきました血液および脳脊髄液検体の残り、臨床情報を使用させていただきたいと存じます。

研究に用いる試料・情報の項目：

試料：血液、脳脊髄液。

情報：日常診療の過程で得られた臨床診断名、年齢、性別、検体採取日、商業的に測定した既知の抗体名と抗体の測定結果（陽性・陰性）。一般診療外の検査として Cell-based assay と免疫組織染色による抗体検査で得られた検査データ。

研究に用いる試料・情報の利用する予定日：2025年6月6日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心く

ださい。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野
氏名：木村 暁夫

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野
氏名：木村 暁夫

共同研究機関（試料情報の提供を行う機関）：

新潟大学 脳研究所
氏名：小野寺 理

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野
電話番号：058-230-6253
氏名：木村 暁夫
新潟大学 脳研究所
電話番号：025-227-0601
氏名：阿部 学

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp